

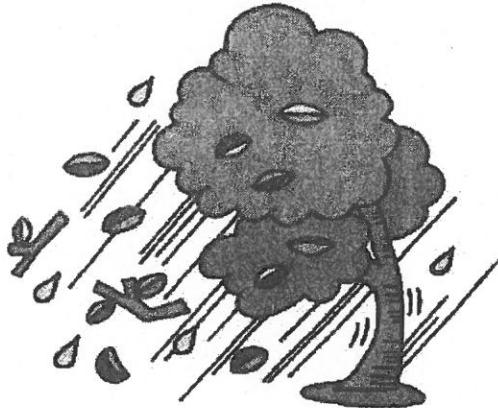


心がほっこりする いい話

～笠中生は立派です～

今年は、雨が少なく乾燥し、インフルエンザが猛威を振るっています。今、元気な人も十分に注意して下さい。昼休みに強風の中、元気に風とたわむれ、ボールを追いかけている姿はたくましさを感じますが、教室に入る際は、手洗い・うがいをして感染を予防してください。

さて、昨日（29日）も強風が吹き校庭が砂ぼこりで真っ白になっていました。そんな中、笠中生の心温まることがありましたので紹介します。



【その1】1月29日（火）の下校時の出来事で、匿名で感謝のお電話をいただきました。内容は以下の通りです。

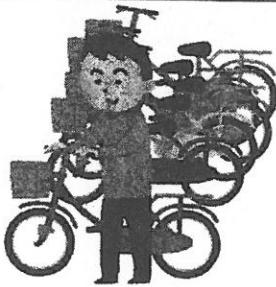
「強風のため折れて、道の真ん中に落ちていた枝を、笠中生が自転車からわざわざ降りて道の端に移動させてくれました。良い子たちですね。」

この笠中生の善行を見ていた方が、学校に連絡してくれました。

強風の中、自分のことだけでなく、枝に気付き、それを片付けようと思い、更にそれを実行する。まさに、「プラスワン」ですね。立派な行動です。

【その2】1月29日（火）の昼休みの出来事です。

強風のため自転車置き場の自転車が倒れていきました。それを直していく男子生徒がいました。自転車を立ててもすぐに倒れてしまったときもありました。それでもまた、立てていました。自転車から転がり落ちたヘルメットを拾い、かごに入れていきました。



自分以外の人の自転車を立てる。とても立派です。その行為を見ていた私の心がほっこり温かくなりました。ありがとう。

人のために行動できるって本当に立派ですね。何気なくできるってとても素晴らしいと思います。そんな仲間がたくさんいる笠中になるといいですね。

このような話をたくさん紹介できることを願っています。